

将来の国土交通の姿(北陸)

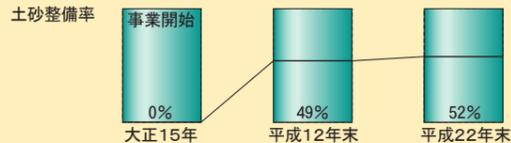
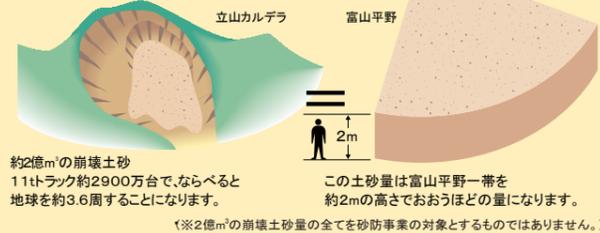
安全・安心な地域づくり

大河津分水の整備効果

大河津分水は越後平野を潤し、地域の発展のため洪水から守り続けています。



立山砂防事業の整備効果



排水機場の整備効果

鳥屋野潟激甚災害対策特別緊急事業

平成10年8月4日洪水実績
(日降水量: 265mm)
床上浸水戸数: 1,586戸
床下浸水戸数: 5,288戸

同程度の降水量の場合
事業完了後(平成14年度末)
床上浸水戸数: 0戸
床下浸水戸数: 3,865戸



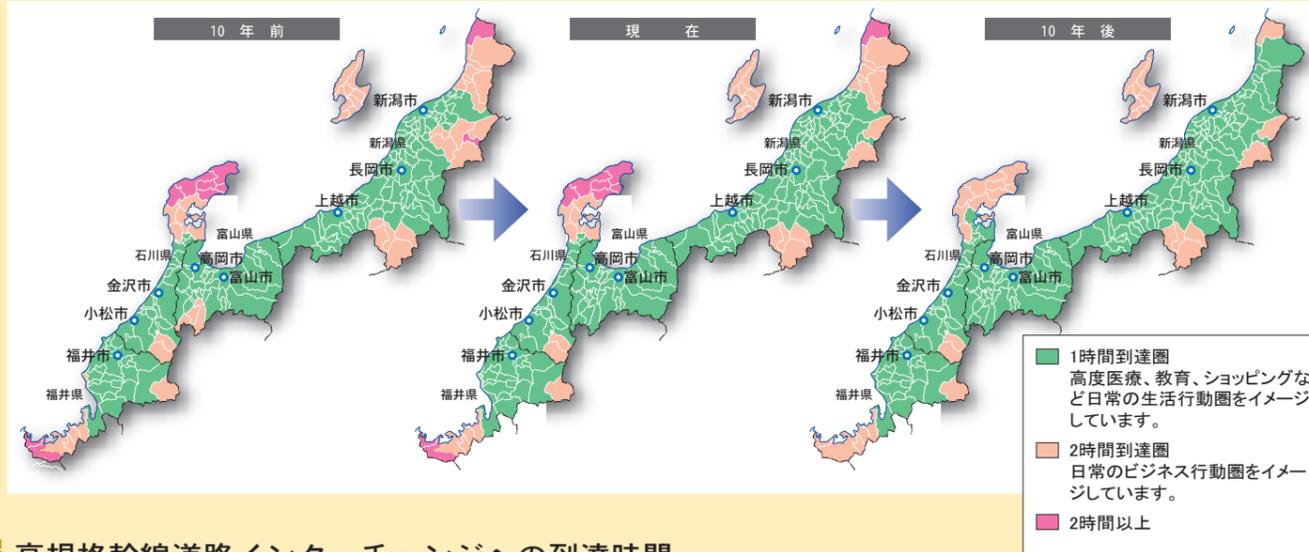
冬期歩行者空間の確保



広域的な連携と交流による活力ある地域づくり

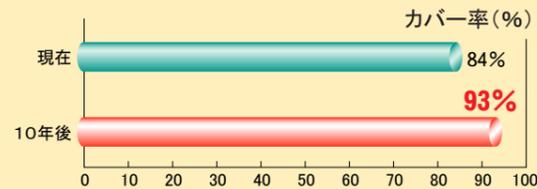
中心都市(10万人以上)との時間距離の短縮

高規格幹線道路・地域高規格道路等の整備により、中心都市と周辺地域との時間距離が短縮され、都市の魅力と豊かな自然、伝統文化を兼ね備えた生活環境が実現します。



高規格幹線道路インターチェンジへの到達時間

高規格幹線道路に1時間以内で到達可能な市町村の面積カバー率は、平成12年度末現在で84%です。
10年後には**93%**となり、ほとんどの市町村から1時間以内で到達できるようになります。



能登空港の整備による時間短縮

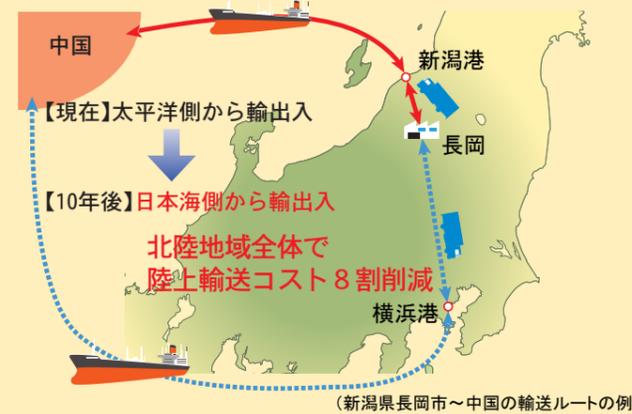
現在: 輪島市から小松空港まで(バス-鉄道-バス) 約185分
・輪島市から富山空港まで(バス-鉄道-バス) 約180分
新空港: 輪島市から能登空港まで(リムジンバス) **約20分**

北陸新幹線の整備による東京~富山間の時間短縮

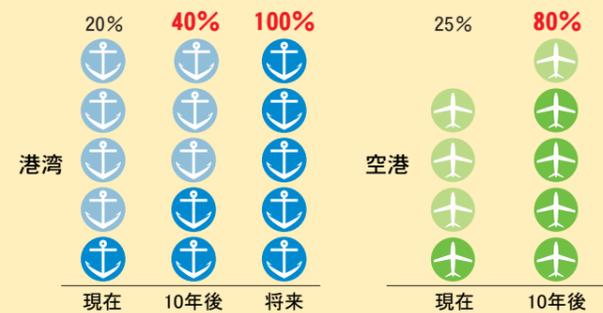


港湾の整備による物流コストの削減

地元の港湾が利用しやすくなり、輸送コストの多くを占める陸上輸送コストの大幅な削減が図られます。



港湾・空港とインターチェンジの連結率



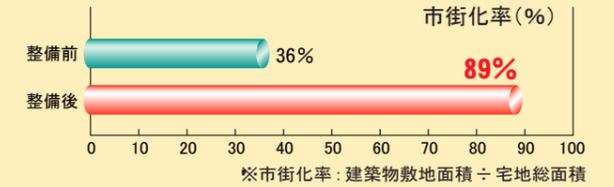
※対象: 重要港湾以上
※連結率: 高規格幹線道路、地域高規格道路、これらに接続する自動車専用道路等のインターチェンジ等から10分以内の連絡が可能であること

美しさや歴史・文化の香りがする暮らしやすい地域づくり

連続立体交差事業による整備効果

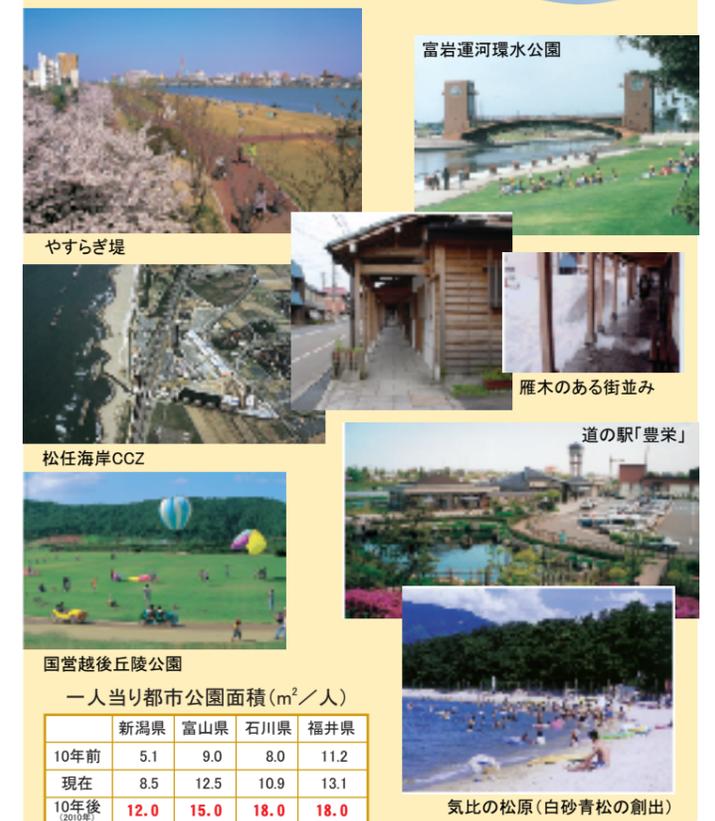
金沢駅付近連続立体交差事業

- この事業の実施により金沢駅周辺7ヶ所の踏切りを除去しました。
- また、連続立体交差事業とあわせて実施された土地区画整理事業や再開発事業により、良好な市街地の形成がはかられました。



良好な生活環境の整備

- 携帯電話を用いたバス運行情報の提供「バス-i(アイ)」
- 豊かで美しい自然、歴史・伝統や文化などの北陸の魅力を生かした地域づくり。



一人当たり都市公園面積(m²/人)

	新潟県	富山県	石川県	福井県
10年前	5.1	9.0	8.0	11.2
現在	8.5	12.5	10.9	13.1
10年後(2010年)	12.0	15.0	18.0	18.0